

編集・発行：公益社団法人教育文化協会
 〒101-0062
 東京都千代田区神田駿河台3-2-11 連合会館1F
 tel 03-5295-5421 fax 03-5295-5422
 URL <https://www.rengo-ilec.or.jp/>
 発行責任者：専務理事 木村裕士

通信 No.62

現在募集中！ 7月25日(月)締切

教育文化協会では、連合と共催で、「私の提言」を募集しています。どなたでもご応募できますので、各組織からも周知いただきますようお願いいたします。

連合・教育文化協会共催 第19回

「私の提言」募集



応募フォームからの
投稿をお待ちしています!!

表彰

優秀賞 表彰盾と副賞	佳作賞 賞状と副賞	奨励賞 賞状と副賞	学生特別賞 賞状と副賞
20万円	10万円	3万円	12万円
			<small>奨学金1万円×12ヶ月</small>

☆応募者には、もれなく記念品を進呈(入賞者及び審査対象外となった方を除く)。
 ☆発表 2022年9月15日(木)予定

募集テーマ

「働くことを軸とする安心社会-まもる・つなぐ・創り出す-」の実現に向けて連合・労働組合が今取り組むべきこと
 (オリジナルで未発表のものに限る)

応募締切 2022年7月25日(月) 必着

応募資格 **応募方法**

どなたでも応募できます。 Webサイトの応募フォーム

応募・お問い合わせ先

公益社団法人 教育文化協会
 E-mail info-ilec@sv.rengo-net.or.jp
 電話 03-5295-5421

詳しくは



☆優れた内容の提言は、連合運動への反映・実現をめざします。
 連合会長に直接提言を届けることのできる機会です！

連合大学院 2023年度指定団体推薦入学説明会のご案内

連合大学院（連帯社会インスティテュート）は、①労働組合、②協同組合、③NPOのプログラムで構成され、体系的で幅広い学びと同時に、さまざまな分野の人材との交流の機会を提供することで、「新しい公共」の担い手となる人材の育成をめざしています。下記の日程で入学説明会を開催しますので、ぜひご参加ください。



相原理事長以下、常勤役員は、4月8日、入学式を終えて間もない法政大学に廣瀬克哉総長を訪ね、連合大学院、寄付講座などについて意見交換しました。

◇2023年度連合大学院指定団体推薦入学説明会

日時：6月10日(金) 13:30～(1時間程度)

場所：Zoomによるオンライン会議形式

詳細は後ほど、アットマーク連合等でご案内します。

- 1 -

前期の連合寄付講座が開講！

4月より、同志社大学社会学部、一橋大学社会学部、中央大学経済学部で2022年度前期の「連合寄付講座」がスタートしました。新型コロナウイルス感染症の影響により、同志社大学と中央大学は、通常よりも広い教室を使用しての対面授業、一橋大学はオンデマンド配信での対応です。地方連合会でも、岩手大学、福井県立大学、滋賀大学、京都女子大学、大分大学、長崎大学、九州大学で前期の講座を開講しています。



▲同志社大学寄付講座の様子
(2022.4.8)

※前期はオンデマンドによる聴講希望を同志社大学のみ募集します。詳細は教育文化協会Webサイトをご覧ください。

2022年度同志社大学 春学期「連合寄付講座：働くということー現代の労働組合」プログラム

回数		講義テーマ・タイトル	ゲストスピーカー
1	4/8	連合運動の現在と未来 -これから社会へ出る皆さんへ-	清水秀行 連合 事務局長
2	4/15	労働相談に見る職場の現状と労働組合の役割・意義 -若者を取り巻く雇用の現状を中心に-	山根木晴久 連合 副事務局長
3	4/22	ケーススタディ ①総労働時間の短縮とワーク・ライフ・バランスの実現に向けた取り組み ②多様な働き方ができる社会とは何か -派遣労働者の雇用形態から考察する- ③公務労働の現状と公共サービスの役割 -公務関係労組の取り組み- ④男女がともに働きやすい職場づくりに向けた取り組み ⑤地域における政策・制度実現に向けた取り組み -連合京都における取り組み- ⑥労働諸条件の維持・向上に向けた取り組み -賃金決定における取り組みを中心に-	小山貴史 生保労連 中央書記長
4	5/6		山本伸 アルプス技研労働組合 執行委員長
5	5/13		榎本朋子 自治労 総合企画総務局長
6	5/20		下山恵史 通建連合ミライトグループ労働組合 ミライト企業本部 書記長
7	5/27		廣岡和晃 連合京都 会長
8	6/3		林典子 不二サッシュユニオン 中央執行委員長
9	6/10	労働組合の意義・役割とは何か -今一度振り返って考えてみる-	石田光男 同志社大学 名誉教授
10	6/17	課題への対応 ①すべての働く者のための取り組み -労働者福祉運動のさらなる広がりをめざして- ②中小企業に対する産業別労働組合の支援 ③ワークルール確立に向けた取り組み -労働規制緩和にいかにか歯止めをかけるか-	南部美智代 中央労協 事務局長
11	6/24		川野英樹 JAM 副書記長
12	7/1		山脇義光 連合 総合政策推進局 労働法制局長
13	7/8	教員による論点整理①	同志社大学 教員
14	7/15	教員による論点整理②	同志社大学 教員
15	7/22	「働くこと」について考える -労働組合の果たすべき役割とは-	相原康伸 (公社) 教育文化協会 理事長

2022年度一橋大学春・夏学期「連合寄附講義：現代労働組合論」プログラム

回数		講義テーマ・タイトル	ゲストスピーカー
1	4/11	導入 【開講の辞】連合寄附講義で一橋大生に学んでほしいこと オリエンテーション 労働組合の基礎知識	相原康伸 (公社) 教育文化協会 理事長
			中北浩爾 一橋大学 教授
			林大樹 一橋大学 客員教授
2	4/18	働く人を守る ~ワークルールと労働組合	山根木晴久 連合 副事務局長
3	4/25	職場における労働組合の役割	高須玲衣 NTT労働組合 中央本部 交渉政策部
4	5/9	労働組合の組織化 ~パート・有期契約労働者等の処遇改善に向けた取り組み	杉澤辰始 UAゼンセン 流通部門執行委員
5	5/16	中小企業における労働組合の取り組み ~魅力ある職場づくりと経営危機への対応	川野英樹 JAM 副書記長
6	5/23	その課題と取り組み 教員の働き方改革に向けた取り組み ~労働条件の改善と子どものゆたかな学びに向けて 仕事と生活の両立にむけた取り組み 労働者自主福祉運動の取り組み	丹野久 日本教職員組合 書記次長
7	5/30		田中祥平 生保労連 中央副書記長
8	6/6		南部美智代 中央労協 事務局長
9	6/13		郷野晶子 ILO理事(インダストリアル・グローバルユニオン日本加盟組織協議会 事務局長)
10	6/20	「働くということと労働組合」 ~その今日的役割を考える	林大樹 一橋大学 客員教授
11	6/27	すべての働く者のために① ~賃金に関する取り組み	仁平章 連合 総合政策推進局長
12	7/4	すべての働く者のために② ~雇用労働法制に関する取り組み	村上陽子 連合 副事務局長
13	7/11	教員まとめ	中北浩爾 一橋大学 教授
14	7/18	【修了講義】 労働運動・労働組合とは何か ~「働くということ」を考える	芳野友子 連合 会長

2022年度中央大学 前期「連合寄付講座：働くということー現代の労働組合」プログラム

回数	講義テーマ・タイトル	ゲストスピーカー			
1	4/12	基礎知識①オリエンテーション	小尾晴美 中央大学経済学部助教		
2	4/19	【開講の辞】連合寄付講座で中央大生に学んでほしいこと 「働くことを軸とする安心社会」の実現にむけて	清水秀行 連合 事務局長		
3	4/26	導入	基礎知識②日本経済と労働市場	小尾晴美 中央大学経済学部助教	
4	5/10		基礎知識③日本経済における労働組合の役割	小尾晴美 中央大学経済学部助教	
5	5/17		【課題提起①】今、働く現場で何が起きているのか ～労働相談から見た雇用の現状	山根木晴久 連合 副事務局長	
6	5/24		【課題提起②】ワークルールを知る	本吉真人 (公社)教育文化協会 ディレクター	
7	5/31		【ケーススタディ①】労働組合の役割と組合役員の活動	堀谷俊志 三菱ケミカル労働組合 中央執行委員長	
8	6/7		【ケーススタディ②】男女平等参画・仕事と生活の両立に向けた取り組み	中島麻紀子 生保労連 中央副執行委員長	
9	6/14	職場における 課題への 取り組みと 対応	【ケーススタディ③】労働組合の結成とその後の労使関係の変化	増渕正光 コネクシオ労働組合 中央執行委員長	
10	6/21		【ケーススタディ④】非正規雇用の組織化と処遇改善の取り組み	立花正貴 伊藤ハム労働組合 中央副執行委員長	
11	6/28		【ケーススタディ⑤】公務労働の現状と公共サービスの役割	八巻由美 自治労 労働条件局長	
12	7/5		まとめ	これまでの講義についての論点整理	小尾晴美 中央大学経済学部助教
13	7/12			【課題への対応】連合の雇用労働法制に関する取り組み	山脇義光 連合 労働法制局長
14	7/12	【修了講義】労働者を取り巻く職場の現状と課題 ～労働組合の果たすべき役割とは		相原康伸 (公社)教育文化協会 理事長	

第16回「労働法講座」(基礎コース)を開催

2022年1月31日(月)に連合会館で第16回「労働法講座」(基礎コース)を開催しました。今年は新型コロナウイルス感染症が拡大傾向にあったため、三密回避の観点からも、対面とオンラインによるハイブリッド形式での開催となりました。

初日は村上陽子連合副事務局長から、コロナ禍や曖昧な雇用など、今、連合と社会が直面している問題を例に挙げて、労働組合や連合の取り組みを紹介したのちに、野川忍明治大学法科大学院教授から、労働法の必要性や役割、労働契約法、労働安全衛生法などについてお話しいただきました。

なお、諸事情により、森戸英幸慶應義塾大学法科大学院教授の講義は、後日オンデマンド配信での受講とし、労働組合法や男女雇用機会均等法、非正規雇用の待遇格差、同一労働・同一賃金を巡る最高裁判決などについてお話しいただきました。本年秋にも開講する予定です。みなさんのご参加をお待ちしています。



村上副事務局長

2022年1月31日(月)～2月1日(火)
改策推進局 労働法制局 / (公社)教育



野川教授



森戸教授

「ワーカールール検定2022・春」のご案内



働くときに必要な法律や決まりについて検定を行う「ワーカールール検定」が、(一社)日本ワーカールール検定協会の主催で2013年から実施されています。

2022年6月12日(日)に開催される初級検定と中級検定の受検申込を、5月12日(木)まで受け付け中です。初級検定は、全国24会場で、中級検定は全国8会場で実施予定です。

*新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、各会場ではソーシャルディスタンスの確保を徹底し、受検会場の窓を開放するなどの感染防止対策をいたします。当日はマスクの着用、手指の消毒、検温などの感染予防へのご協力をよろしくお願いいたします。



Rengoアカデミー・第21回マスターコース後期合宿 まもなくスタート!

2021年11月に開講したRengoアカデミー第21回マスターコースの後期合宿を、5月15日(日)から20日(金)までMELONDI Aあざみ野で行います。後期合宿では、それぞれの修了論文の骨子・構想について発表し、講師も含めて全員で議論を行う「ゼミナール大会」が予定されています。受講生18名は現在、必修ゼミでの議論や先行事例の研究などを通じ、問題意識の深掘りに努めています。

合宿は感染予防対策を万全に行った上で実施予定であり、諸事情によるオンライン受講も可とされていますが、この先の感染状況次第では、全面オンラインに切り替えての実施も視野に入れて準備をしています。受講生を派遣いただいている組織のみならず、引き続きご協力をお願いいたします。聴講募集も行いますので、ぜひご参加ください。(詳細は教育文化協会Webサイト参照)

● 着任・退任のご挨拶 ●

□5年間、大変お世話になりありがとうございました。ご迷惑をおかけしながらとても楽しい5年間を過ごすことができました。教育文化協会で得た経験を今後の業務に活かして参りたいと思います。
(原川綾子ディレクター…連合本部へ復帰)

□連合本部からの出向で、4月1日付で着任いたしました。総務、会計、幸せさがし文化展などを担当させていただきますこととなります。早く業務に慣れて、皆さんのお役に立てるように頑張ります。今後ともご指導のほど、よろしくお願いいたします。
(石川純子ディレクター…連合本部から出向)

編集後記

新卒のみなさんが通勤しているのを見ると、「一緒に頑張ろうね!」という気持ちになり、毎年気分を一新することができます。ふと、自分の時は?と思い起こしてみると、車で50分、電車で40分、徒歩20分と片道2時間近くかけて信号もない山奥から都会(?)へ通勤していたことに自分でもびっくりです。なにせ電車が1時間に3本しかない世界、毎朝の通勤は真剣勝負でした。駅で見かける方の中には、同じような人がいるかもしれないと思うと、新卒に限らず、新しい環境で頑張る方にエールを送りたい季節です。
(ぴー子)